

# 株式会社みなと山口合同新聞社

○現在実施している又は今後実施予定の取組

日刊水産専門紙「みなと新聞」にて、魚食普及特集を企画・発行。「増やそう魚好き！」を合言葉に、全国各地、さまざまな取り組みを紹介。2023年以降は「さかなの日」活動を後押しする企画も予定しています。

2022年(令和4年)5月31日 水曜日 (2)

## オール水産で活動推進

### 魚離れに歯止めを

「魚好きを増やそう！」。水産物は環境の悪化や輸入物の急増などで激しい競争環境にあるが、受け皿である消費側の魚離れも進んでいる。魚介類の消費量が減少し続けている。特に若い世代は魚離れが顕著で、魚食普及活動が求められている。魚食普及活動は、産地・加工から流通、販売店と、水産に関わる全ての関係者が取り組まなければならない。魚食普及活動の推進は、個人で、企業で、行政も一緒になって、さまざまな形で活動する生産者の取り組みが鍵となる。

#### 現状打破し消費拡大へ 求められる魚との“出会い、創出”

魚食普及活動は、産地・加工から流通、販売店と、水産に関わる全ての関係者が取り組まなければならない。魚食普及活動の推進は、個人で、企業で、行政も一緒になって、さまざまな形で活動する生産者の取り組みが鍵となる。

魚介類と肉類の1人1年当たりの消費量

消費量(kg/人・年) 消費量(kg/人・年)

魚介類 人・消費

2009 2010 2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021

※資料: 農水省「水産物消費動向調査」(令和4年推定値)

#### ユーチューブで魚の魅力発信

魚食普及活動は、産地・加工から流通、販売店と、水産に関わる全ての関係者が取り組まなければならない。魚食普及活動の推進は、個人で、企業で、行政も一緒になって、さまざまな形で活動する生産者の取り組みが鍵となる。

#### 子どもに魚食のきっかけを

魚食普及活動は、産地・加工から流通、販売店と、水産に関わる全ての関係者が取り組まなければならない。魚食普及活動の推進は、個人で、企業で、行政も一緒になって、さまざまな形で活動する生産者の取り組みが鍵となる。

#### 業界一丸で機運盛り上げ

魚食普及活動は、産地・加工から流通、販売店と、水産に関わる全ての関係者が取り組まなければならない。魚食普及活動の推進は、個人で、企業で、行政も一緒になって、さまざまな形で活動する生産者の取り組みが鍵となる。

全国1県増加分・減加分別魚介類消費増減率

消費量(kg/人・月) 消費量(kg/人・月)

増加分 減少分

2011 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21

※資料: 農水省「水産物消費動向調査」(令和4年推定値)

2022年(令和4年)5月31日 水曜日 (3)

## 魚食普及特集 魚好きを増やそう!

### 全国の取り組み

個人、企業、団体、行政などがさまざまな形で魚食普及活動を行っている。各地でさまざまな取り組みが行われており、魚食普及活動の推進は、個人で、企業で、行政も一緒になって、さまざまな形で活動する生産者の取り組みが鍵となる。

#### 全国初の魚食普及条例 兵庫県香美町

香美町は、全国初の魚食普及条例を制定した。条例は、魚食普及活動の推進を目的として制定された。条例の制定は、魚食普及活動の推進に大きな役割を果たすことが期待されている。

#### さばき方伝授で文化を守る フリーバーなどでも情報発信

さばき方伝授は、魚食普及活動の重要な取り組みの一つである。フリーバーなどでも情報発信が行われており、魚食普及活動の推進に貢献している。

#### 刺身を観光コンテンツへ 補助金や認定制度で魅力後押し

刺身を観光コンテンツとして活用する取り組みが各地で行われている。補助金や認定制度による後押しにより、刺身の魅力がさらに高まっている。

#### 長崎市 刺身を観光コンテンツへ 補助金や認定制度で魅力後押し

長崎市は、刺身を観光コンテンツとして活用する取り組みを行っている。補助金や認定制度による後押しにより、刺身の魅力がさらに高まっている。

#### 石巻市 さばき方伝授で文化を守る フリーバーなどでも情報発信

石巻市は、さばき方伝授を文化を守る取り組みとして推進している。フリーバーなどでも情報発信が行われており、魚食普及活動の推進に貢献している。